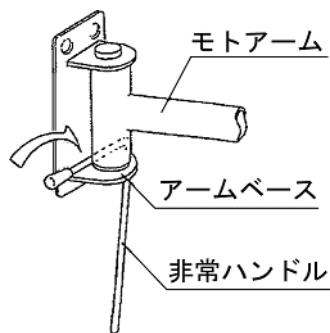


停電時のBS-600(500)の操作について

- 停電により、電動で昇降ができなくなったとき、非常ハンドルにより手動で昇降できます。
- 非常ハンドルはアームベース部にかけておくことができます。(角柱・丸柱・工事不要ベースにて取り付けの場合)
※個浴ベースにて取り付けの場合は非常時に使えるよう非常ハンドルを別途保管してください。

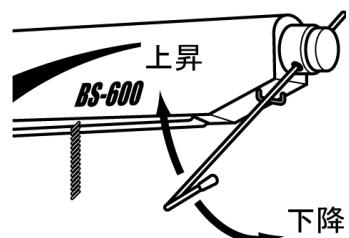


操作方法

①電源を切ってください。(通電し昇降が再開すると危険です。)

②非常ハンドルをブレーキカバーの穴に差し込み(貫通させる)、手動で回転させて昇降します。ハンドルを時計回りに回すと上昇し、反時計回りに回すと下降します。

ロックされているか確認しながら慎重に回してください。



③使用後は必ずブレーキカバーから非常ハンドルを取り外してください。



- ハンドルの回転方向は必ずお守りください。下限まで下降し、さらにハンドルを反時計方向に回し続けると上昇はしますが、ロックされず、ハンドルから手を離すと落下するため、大変危険です。
- ハンドルを持ち替えるときやハンドルを差し替えるときは、ロックされているか確認し、慎重に行ってください。保持されない場合非常ハンドルでの昇降は行わないでください。



- 非常ハンドルを使用する場合は、電源を切り、安全のためリモコンスイッチは操作しないでください。
万一、電動で動き始めたとき、非常ハンドルが振り回されてしまい思わぬ事故やケガにつながる恐れがあります。
- 非常ハンドルは使用後、必ずブレーキカバーから取り外してください。
- 非常ハンドルはブレーキカバーの穴に確実に貫通するよう差し込んでください。貫通させないで回すと、変形等の原因になります。
- 非常ハンドルから手を離すと、非常ハンドルがブレーキカバーから抜け落ちる可能性があります。非常ハンドルから手を離さなければいけない場合は、非常ハンドルをいったん取り外し、安全な場所に置いてください。
- 非常ハンドルは乱暴に扱わないでください。